



ジーエフケー マーケティングサービス ジャパン株式会社

**デジタルスチルカメラ販売動向：2-4月期春商戦**  
**= デジタル一眼レフは数量前年比110%で成長続く =**

ジーエフケー マーケティングサービス ジャパン株式会社(東京：中野区)は、デジタルスチルカメラ新製品の発売が集中する2-4月期の販売動向を発表した。家電量販店・カメラ専門店店頭の販売実績を収集した。

=概要=

- ・2-4月期の3ヶ月計では前年同期比は数量ベース1%増。  
3月期は同10%増と好調であったものの、春商戦を総括すると前年比微増の結果となった。
- ・直近4月期の一眼レフカメラの数量構成比は13%と過去最高となった。  
一眼レフカメラは2-4月期の前年同期比でも10%増と成長を維持している。
- ・コンパクトカメラでは1,000万画素クラスが新製品発売により伸長し、数量構成比で30%を越えた。
- ・一眼レフカメラではレンズセットモデルが上位に集中した。

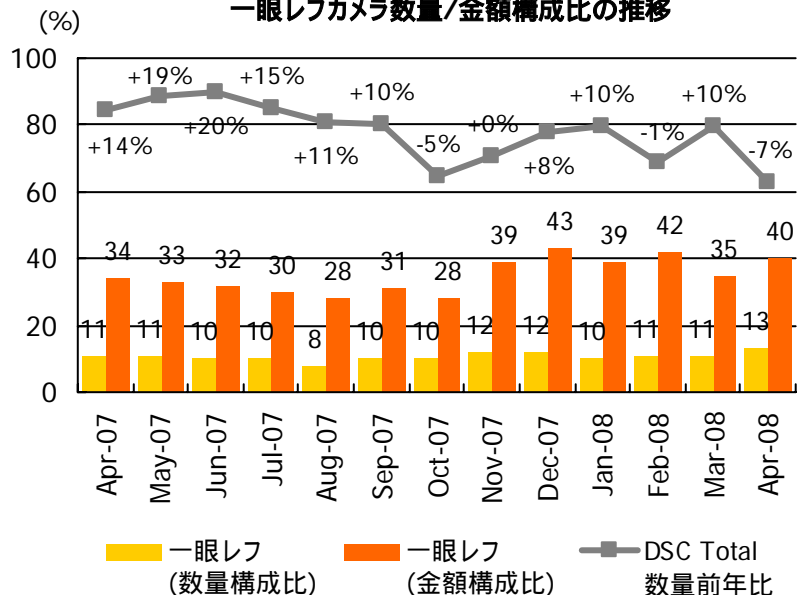
**【3月期販売実績は前年同月比10%増も成長鈍化の様相】**

12月に並ぶ商戦期である3月期のデジタルカメラ市場は数量前年比110%と好調(図1)。しかし2、4月期は前年割れとなり、2-4月期の3ヶ月を通じてみると数量前年比101%と微増であった。この半年の動向を追ってみると、年末年始などの商戦期以外の時期では軒並み前年と同レベルにとどまるなど、数量前年比114%と成長著しかった2007年に比べ伸び率が鈍化してきていることは否めない。

コンパクトカメラの新モデルについては、直近4月期の販売実績のうち約60%を今年発売されたモデルが占めた。新モデルへの入れ替わりは昨年と同様のペースで進んでいる。ただし半年前に発売された旧モデルの価格が大幅に下がっており、これが結果としてコンパクトカメラ全体の平均価格を押し下げている。4月期でも27,000円台後半と、昨年の同時期に比べ約3,000円程安くなっている。

一方、一眼レフカメラは堅調な成長を続けている。数量ベース146%成長を記録した2007年には及ばないが、2-4月期の数量前年比は110%、金額前年比も118%と二桁成長を維持している。昨年後半には中級機、今年の春モデルでは入門機が相次いで発売されるなど、ラインナップの拡充により安定した成長をみせている。デジタルカメラ全体に対する割合も徐々に増加しており、4月期では数量ベースでは過去最高の13%、金額ベースでは40%を記録した。特にカメラ専門店ではもともと一眼レフカメラの販売比率が高く、また売れ筋には中級機以上のモデルも多い。カメラ専門店だけに注目すると、デジタル一眼レフの構成比は直近4月期で数量ベース31%、金額ベースでは70%にまでの上る。

**図1：デジタルスチルカメラ数量前年比と  
一眼レフカメラ数量/金額構成比の推移**



## 【コンパクトカメラでは1000万画素クラスが台頭】

コンパクトカメラの2008年春モデルは、エントリーモデルが800万画素クラス、ハイエンドモデルが1000万画素クラス中心のラインナップとなった。1000万画素クラスのモデルが充実してきたことにより、その構成比は1月期の7%から4月期の34%へと一気に5倍近く拡大した。

4月期の販売ランキングを見ると、トップのモデルは広角25mm、光学4倍ズーム、1010万画素、手ぶれ補正機能、顔認識機能と一通りの機能を有したバランスのとれたモデルとなっている(表1)。当社のマンスリー消費者パネル調査(CCI)においても、機能面の購入ポイントとして「画素数」「画質」「手ぶれ補正」などが多く挙げられており、消費者の求めるポイントを押さえていることが評価につながっているようだ。また、トップ5のうち3モデルは昨年秋に発売されたモデルである。新製品発売に伴う値下げにより、買い得感が強まった。

図2: コンパクトカメラ 画素数クラス別数量構成比

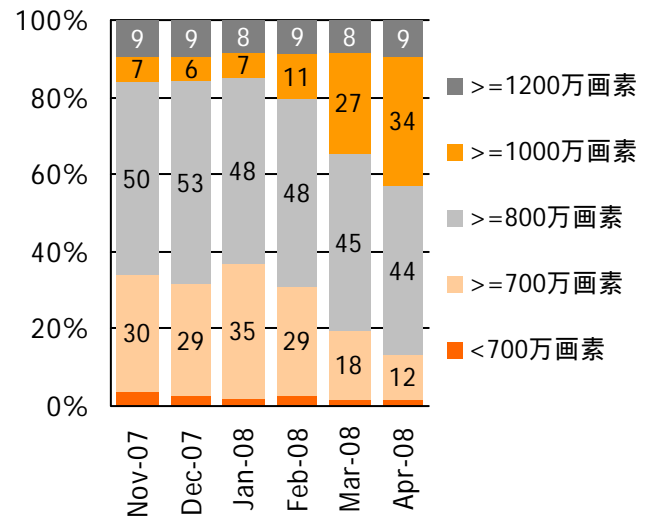


表1: コンパクトカメラ 販売数量ランキング (2008年4月期)

順位	型番	メーカー	発売年月日	本体質量(g)	(短)焦点距離(mm)	光学ズーム倍率(倍)	有効画素数(万)	手ぶれ補正	顔認識
1	DMC-FX35	松下電器産業	08/02/22	125	25	4	1010	有	有
2	IXY DIGITAL 910 IS	キヤノン	07/09/01	155	28	3.8	800	有	有
3	IXY DIGITAL 20 IS	キヤノン	08/03/01	125	38	3	800	有	有
4	EX-Z1080	カシオ計算機	07/09/14	125	38	3	1010	無	有
5	FINEPIX Z100FD	富士フイルム	07/09/01	138	36	5	800	有	有

## 【一眼レフカメラはレンズセットがトップ5を制覇】

一眼レフカメラの4月期の販売ランキングは表2の通りで、トップ5にはデジタル一眼レフ2大メーカーのモデルが相次いでランクイン、さらに全てがレンズセットのモデルとなった。一眼レフカメラ市場におけるレンズセット比率は高く、直近では約7割をレンズセットが占める。特にここ数年一眼レフカメラの取り扱いが著しく増加している家電量販店においては、レンズセットでの販売が8割となった。マンスリー消費者パネル調査(CCI)からみた購入者像では、購入者の約半数がコンパクトカメラから新たに一眼レフカメラを買い増したユーザーであり、特に昨年に比べると女性購入者の増加が認められている。一眼レフカメラのユーザー層は徐々に拡大しており、10万円前後の入門機で本体質量が500g未満のレンズセットが人気だ。またカメラボディに手ぶれ補正機能があるものは未だ少なく、手ぶれ補正に関しては、手ぶれ補正機能付きレンズを標準セットにしているレンズキット等、レンズに手ぶれ補正がついているタイプが主流となっている。

今後、一眼レフカメラ市場ではますます一眼レフカメラ初心者層が増えてくると思われる。購入者層の拡がりは、当分入門機人気を維持させることになりそうだ。

表2: 一眼レフカメラ 販売数量ランキング (2008年4月期)

順位	型番	メーカー	発売年月日	レンズセット	本体質量(g)	有効画素数(万)	手ぶれ補正
1	EOS KISS X2 Wズームキット	キヤノン	08/03/01	2本	475	1220	無
2	EOS 40D・EF-S17-85 IS Uレンズキット	キヤノン	07/08/31	1本	740	1010	無
3	EOS KISS X2 レンズキット	キヤノン	08/03/01	1本	475	1220	無
4	D60 Wズームキット	ニコン	08/02/22	2本	495	1020	無
5	D40 レンズキット	ニコン	06/12/01	1本	475	610	無

(マーケット・インテリジェンス部 アナリスト 新井 沙織)

## 本レポートに関するお問い合わせ先

ジーエフケー マーケティングサービス ジャパン株式会社  
 経営企画室 瀧澤(こうけつ)潤子  
 tel : 03-5350-4624  
 email : info@gfkjpn.co.jp